

法蔵館書店ニュース 12月

目次

話題の本	P1
法蔵館新刊案内	P2~4
法蔵館刊行予定案内	P4~5
法蔵館書店新着案内	P5~13

特集1:法蔵館2020年新刊一覧	P14~16
特集2:書店員のオススメ本	P17
特集3:「悟り」とは?	P18
お知らせ	P19
法蔵館書店ベスト10・メール配信サービスご案内	P20

★お知らせ★ 12、1月の書店休業日

12月のお休み: 6日・13日・20日・27日
1月のお休み: 10日・17日・24日・31日

年末年始のお休み:
30日(水)~1/4日(月)まで。

話題の本

•ともしび 12月号(2020年12月1日発行)

『法話のきほん』

伊東恵深著

四六判・138頁・本体1,300円+税

ISBN:978-4-8318-8776-4

•図書新聞(2020年11月21日掲載)

•中国新聞セレクト(2020年10月7日掲載)

『室町時代の祇園祭』

河内将芳著

四六判・248頁・本体1,800円+税

ISBN:978-4-8318-6263-1



•中日、東京新聞(2020年11月14日掲載)

•週刊GALLOP(2020年11月8日号)

•ダ・ヴィンチ 12月号(2020年11月6日発行)

•日刊ゲンダイ(2020年10月30日発行)

•夕刊フジ(2020年10月30日発行)

•日経新聞[夕刊](2020年10月29日掲載)

•スポーツ報知(2020年10月25日掲載)

•長崎新聞(2020年10月23日掲載)

•中国新聞セレクト(2020年10月23日掲載)

•琉球新報(2020年10月21日掲載)

『競馬にみる日本文化』

石川 肇著・A5判・160頁・本体2,000円+税

ISBN:978-4-8318-6265-5

•中外日報(2020年11月6日掲載)

•新宗教新聞(2020年10月28日掲載)

•仏教タイムス(2020年10月22日掲載)

『近代の仏教思想と日本主義』

石井公成監修、近藤俊太郎・名和達宣編

A5判・572頁・本体6,500円+税

ISBN:978-4-8318-5560-2

•信濃毎日新聞(2020年11月14日掲載)

•下野新聞(2020年10月25日掲載)

•秋田魁新報(2020年10月25日掲載)

•沖縄タイムス(2020年10月24日掲載)

『アニミズム時代』【法蔵館文庫】

岩田慶治著、松本博之解説

文庫判・347頁・本体1,200円+税

ISBN:978-4-8318-2613-8

•山形新聞(2020年10月25日掲載)

•信濃毎日新聞(2020年10月17日掲載)

『折口信夫の戦後天皇論』

中村生雄著、三浦佑之解説

文庫判・354頁・本体1,300円+税

ISBN:978-4-8318-2608-4

•日本史研究 第698号(2020年10月20日発行)

『近世京都寺社の文化史』

村上紀夫著・A5判・356頁・本体8,000円+税

ISBN:978-4-8318-6253-2

法蔵館新刊案内

◆ひとりふたり・・——お正月を迎える

【真宗／仏教】

四衢 亮編・A5判・24頁・本体124円＋税
※30冊以上は本体100円＋税、100冊以上は送料無料

身近な話題から仏教・真宗の教えにふれる聞法誌。

【定期購読受付中！】定期購読をお申込みいただくと……

通常注文より、優先的にいち早くお届け！

買い忘れなく安心！ などのお得感満載！

詳しくは、法蔵館書店までお問い合わせください。



《目次》

- ◎いのちの言葉 自分らしく生きるということ …… 荒井里奈
- ◎往生際の日本史(浄土真宗編) 妻を持つということは… 小山聡子
- ◎はてなの仏教用語 露地 …… 木村彰彰
- ◎真宗のしきたりの不思議 初詣には神社？ お寺？ …… 松本智量
- ◎おうちで精進料理(冬) うずみ豆腐 …… 西川玄房
- ◎カンタン英語で浄土真宗入門 英語で和讃に親しむ …… 大來尚順
- ◎お寺でヨーガ 冬のヨーガ 寒い時こそヨガをしよう!! ～外出編～ …… Yai
- ◎正信偈のころろ 本願の伝承 …… 楠 信生



◆教行信証はなぜ書かれたか

【真宗／仏教】

宮城 顕著・A5判・328頁・本体2,200円＋税
ISBN: 978-4-8318-7921-9

凡夫の救いを追求した親鸞聖人が『教行信証』を書かずに
はおれなかった根底を、詳細に説いた熱意溢れる講習会の
全記録。

■目次

- 一、『教行信証』はなぜ書かれたか
 - 二、仏教は諸仏の世界
 - 三、愚鈍の感覚
- あとがきにかえて(真宗大谷派三重教区慶法寺住職 藤井慈等)



◆新編 大蔵経——成立と変遷

【仏教】

京都仏教各宗学校連合会編・A5判・307頁・本体1,800円＋税
ISBN:978-4-8318-7708-6

仏教典籍の悠久の歴史を一冊に。旧著『大蔵経——成立と変遷』を50年ぶりに一新。15名による最新研究を盛り込んだ待望の概説書。

■目次

I インド・アジア諸地域、II 中国、III 朝鮮、IV 日本

【執筆者】

南 清隆、松田和信、小野田俊蔵、赤尾栄慶、大内文雄、野沢佳美、梶浦 晋、馬場久幸、宮崎健司、川端泰幸、松永知海、小山正文、水上文義、中尾良信、吉田穀禮



◆隠元と黄檗宗の歴史

【日本史／仏教／禅】

竹貫元勝著・A5判・386頁・本体3,500円＋税
ISBN:978-4-8318-6262-4

360年以上に及ぶ黄檗宗の歴史を、史学的手法を用いて網羅的に描く禅宗史の第一人者による初の本格通史。付録に略年表を収録。

■目次

第一編 日本時代の隠元

- 第一章 近世の渡来僧と史料
- 第二章 道者超元の渡来と活動
- 第三章 長崎滞留期の隠元
- 第四章 黄檗派の成立

第二編 黄檗派の展開

- 第一章 黄檗山住持と幕府
- 第二章 草創五十一年の展開
- 第三章 末寺帳と派勢
- 第四章 長崎の唐寺

ほか



さい ゆう し かん

◆西遊詩巻——頼山陽の九州漫遊

【歴史】

谷口 匡著・四六判・284頁・本体2,500円＋税
ISBN:978-4-8318-7736-9

200年前、九州を旅した文人・頼山陽。旅行中に揮毫した漢詩紀行「西遊詩巻」に、その文人墨客の交往と山紫水明の風光をたずねる。

■目次

- I 章 漢詩人頼山陽の九州漫遊
- II 章 西遊する頼山陽と『杜韓蘇古詩鈔』
- III 章 「西遊詩巻」と二つの跋文
- IV 章 「西遊詩巻」訳注
- V 章 下関と頼山陽
- VI 章 頼山陽と下関の商人広江殿峰

ほか



◆中世都市の歳時記と宗教民俗

【民俗／中世史】

赤田光男著・A5判・698頁・本体10,000円＋税
ISBN:978-4-8318-6297-6

十五、六世紀頃の南都と京都における歳時と宗教民俗を、当時の日記類から考察し、近現代の民俗との共通点・類似点を解明した大著。

■目次

[奈良編]

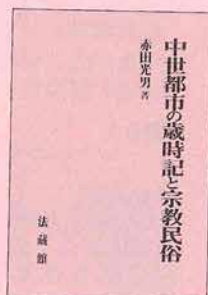
第一章 南都の正月行事

第二章 南都の春の歳時記 ほか

[京都編]

第一章 『満濟准后日記』にみる春の歳時記

第二章 京都の花見歳時記 ほか



◆隋唐洛陽と東アジア——洛陽学の新天地

【東洋史】

氣賀澤保規編・A5判・392頁・本体5,500円＋税
ISBN:978-4-8318-7743-7

中国史に重要な位置を占め、日本とも関係浅からざる洛陽。この地で展開した政治、都城、宗教などの諸問題から中国史を問い直す。日本・中国の総勢16名の最新成果を収録し、「洛陽学」を提唱する画期的論集。

■目次

《序論》隋唐洛陽学の意義と課題[氣賀澤保規]

第Ⅰ部 政治社会史上の洛陽

第Ⅱ部 宗教空間からの洛陽世界

《特別寄稿》日本の洛陽研究に関する一考察[黄 捷] ほか



法蔵館刊行予定案内

〈2021年1月 刊行予定〉

◆インド人の論理学

【仏教】

——問答法から帰納法へ 【法蔵館文庫】

桂 紹隆著・文庫判・376頁・本体1,300円＋税・ISBN:978-4-8318-2618-3

ギリシャ哲学の演繹法に対して、インド人の思考法は、観察から法則を導き出す帰納法であった。事実に基づく論証法の淵源を、仏教の縁起の教えに見出し、その展開を追った名著。

◆悟りと解脱

【仏教】

——宗教と科学の真理について 【法蔵館文庫】

玉城康四郎著・丘山 新解説・文庫判・256頁・本体1,000円＋税
ISBN:978-4-8318-2619-0

徹底した禅定実践と学問研鑽によって仏道を求め、かくして到達したブッダの解脱に基づき、一切の枠組みを超えた真理を究明する。

◆密教図像39

【美術史／密教】

密教図像学会編・B5判・124頁・本体2,800円＋税・ISBN:978-4-8318-0439-6

密教美術をテーマとした論文集。39号執筆者は水野さや、千々石喜一、富島義幸、田中宏、大観慈聖、那須真裕美

ザ・グレートブッダ・シンポジウム論集 第18号

◆東大寺と行基菩薩

【仏教史】

GBS実行委員会編・A4判・予152頁・本体2,000円＋税・ISBN:978-4-8318-0718-2

生前より民衆救済の菩薩と呼ばれ東大寺創建の「四聖」の一人に挙げられる行基菩薩。その実像を明らかにしたシンポジウムの報告をもとに書き下ろされた論文集。

法蔵館書店新着案内

◆1000の言葉

〈方丈堂出版〉

方丈堂出版編集部編・四六判・193頁・本体1,500円＋税

ある時は心を支え、導きの糸となり光明となり、座右の銘となる「言葉」。

偉人・賢人・英雄・成功者・人生の達人たちが遺した1000の名言・名句を紹介する。



◆令和版 仏の教え

——阿弥陀さまにおまかせして生きる 〈幻冬舎〉

大谷光淳著・B6変判・235頁・本体1,300円＋税

「どんなに辛く悲しい状況に置かれようとも、私はあなたを決して見放さない」

仏教、浄土真宗に対する素朴な疑問から仏教の本質に迫る質問まで、読者に寄り添いながら一問一答形式でわかりやすく答える。



◆親鸞と私

〈武蔵野大学出版会〉

ケネス・タナカ編著・A5判・173頁・本体2,800円＋税

ケネス田中(武蔵野大学名誉教授)、下田正弘(東京大学大学院人文社会系研究科教授)、丘山新(浄土真宗本願寺派総合研究所所長)、末本文美士(東京大学名誉教授/国際日本文化研究センター名誉教授)、竹村牧男(前東洋大学学長/東洋大学名誉教授)といった日本の仏教学会を支える五人の研究者(東大同期生)が、親鸞への思いを語る。



岩波オンデマンドブックス

〈岩波書店〉

◆清沢満之全集 第三巻——哲学論集

小川一乗編者代表・A5判・378頁・本体8,800円＋税

清沢満之の主著『宗教哲学骸骨』の成立以前に執筆された論文を多数収録する。哲学をはじめ、論理学、心理学、倫理学、宗教学に及ぶ諸研究は、哲学者としての清沢を内面から理解するために必要不可欠な資料である。



岩波オンデマンドブックス

〈岩波書店〉

◆清沢満之全集 第四巻——哲学史研究

小川一乗編者代表・A5判・384頁・本体9,000円＋税

西洋哲学研究に邁進していた20歳代の軌跡を示す論文・ノート類を収録する。当時最新・最先端の学問として輸入された哲学の概念的厳密性と格闘する、若き「哲学者」満之の姿を彷彿とさせる諸論稿である。



◆雲集会 34

〈雲集学舎〉

雲集の会編・A5判・249頁・本体2,500円＋税

2019年8月に行われた「第34回雲集夏の聞法会」の講義録。

■目次

第一日目 八月十九日(月)

志求無上道(一)…大島義男

敗北者に開かれる道…北條頼宗

第二日目 八月二十日(火)

志求無上道(二)…大島義男

愚禿の名のり ～施陀羅について～…藤井慈等 ほか



◆教えて、釈先生！ 子どものための仏教入門 〈講談社〉

釈 徹宗、谷口雅美著・細川紹々絵・四六判・183頁・本体1,300円＋税

仏教ってなんだろう？ テレビでもおなじみの釈先生がやさしく子ども達との対話形式で教えてくれます。知ってるようで知らない、日本人との深い関わりがある仏教。釈先生の子どもたちへのレッスンで面白いほどよくわかって、ありがたい、親子で楽しめる仏教入門。細川紹々さんのかわいい仏教イラストもたくさん！



◆仏の感懐のことば註 —— ウダーナ・アッタカター 〈春秋社〉

及川真介著・菊判・995頁・本体20,000円＋税

パーリ經典の小部に含まれる「自説経」と、その注釈書「ウダーナ・アッタカター」の全訳。巻末にはパーリ語索引を付した。



◆パーリ仏教を中心とした 業論の研究 〈春秋社〉

浪花宣明著・四六判・332頁・本体4,200円＋税

自己なくして業はない。自己の業が自己をつくる。では業とは何か。無我、輪廻、宿業など仏教の基本概念と大きく関わる業の思想は、あらゆる時代、宗派において論じられてきた。その複雑な業の問題を、パーリ仏教を中心に部派仏教との比較を通して、一つ一つ解明していく画期的論考。



◆インド仏教思想史 上・下 〈佼成出版社〉

ひろさちや著・四六判・上: 325頁、下: 369頁・本体各2,200円＋税

日本仏教の復権と再構築のためには、インド仏教の成立と展開に目を向ける必要がある。そんな思いから綴った渾身の書、待望の復刊。



【アジア遊学251】

◆仏教の東漸と西漸

〈勉誠出版〉

荒見泰史編・A5判・244頁・本体2,800円＋税

仏教の伝播は、従来インドから中国を経て東アジアや東南アジアへと伝わる「東漸」に着目して論じられることが多かった。しかし、東アジアの中心である中国で受容・昇華された仏教が中国から外部へと向かっていく方向性にも目を向けなければ、伝播の実態をつかむことはできない。本書では中国への「東漸」の逆方向をイメージするためにこの外部に向かう方向性を「西漸」と称している。



◆菩提心論の解明

〈東方出版〉

北尾隆心著・A5判・279頁・本体5,000円＋税

弘法大師空海の、即身成仏思想、十住心の根拠、秘密莊嚴心などの原点となった龍猛造・不空訳『菩提心論』を本文、解説、現代語訳、論考で詳述。テキスト、関連論文六篇を付す。空海の思想基盤となった『菩提心論』はまた、著者の研究の原点でもある。



◆勸学院叢書 第1巻

——特集・霊場の未来

〈善通寺販売事業部〉

善通寺勸学院編・B5判・151頁・本体1,000円＋税

ルンビニー、スペイン巡礼、伊勢神宮、坂東、四国、小豆島霊場と多岐に亘る霊場の現在とあり方、未来について9名の執筆者が語る。



◆鈴木大拙 禅を超えて

〈思文閣出版〉

山田奨治著、ジョン・グリーン編・A5判・431頁・本体7,500円＋税

欧米・日本の大家から新鋭まで15名の論者が最新の研究成果を披露し、神秘主義や浄土真宗、動物愛護運動や軍国主義などの観点から、鈴木大拙の知られざる側面を論じた。

彼の活動、思想を総体として捉えることで、「禅の伝道者」としての従来イメージを超え、「今までにない大拙像」へと挑戦する。



◆人間・西田幾多郎

—— 未完の哲学

〈岩波書店〉

藤田正勝著・四六判・389頁・本体3,600円＋税

難解さで知られる西田哲学。

しかしその向こうには、はつらつとした、あるいは苦悩に沈む一人の人間の姿があった。西田の著作や日記、書簡、同時代人たちの記録をはじめ、膨大な資料を繙くことで、真理を求めて歩みつづけた哲学者の素顔をいきいきと描きだす。残された言葉の一つひとつに豊かな広がりを与える決定的評伝。



◆西田哲学「場所的論理と宗教的世界観」を読む——シラス主義とウシハク主義

浅井進三郎著・四六判・310頁・本体2,000円＋税 〈リフレ出版〉

仏あって衆生あり、衆生あって仏がある。時間面的自己限定、空間面的自己限定、逆限定、逆対応とは。自身の知見をもとに西田哲学を探索する一冊。



◆西谷啓治 思索の扉

〈東洋出版〉

佐々木 徹著・四六判・175頁・本体1,800円＋税

西谷哲学の真髄、折々の風景…。西田幾多郎門下の哲学者・西谷啓治について綴った文章をまとめる。『追手門学院大学国際教養学部紀要』ほか掲載を書籍化。



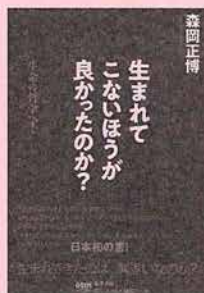
【筑摩選書197】

◆生まれてこないほうが良かったのか?——生命の哲学へ!

〈筑摩書房〉

森岡正博著・四六判・353頁・本体1,800円＋税

自分が生まれてきたことを否定する思想は、長い歴史を持つ。古今東西の哲学・思想、文学を往還し、この思想を徹底検証。その超克を図る「生命の哲学」の試み!



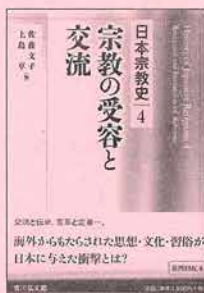
【日本宗教史4】

◆宗教の受容と交流

〈吉川弘文館〉

佐藤文子、上島 享編・A5判・324頁・本体3,800円＋税

古来、中国やインド、西洋からの影響を波状的に受けて育まれてきた日本の宗教文化。仏教・儒教・道教・キリスト教や様々な民間信仰をとりあげ、伝播の衝撃や受容の実態などを明らかにし、その歴史的意義を考える。



【歴史文化ライブラリー-510】

◆仏都鎌倉の一五〇年

〈吉川弘文館〉

今井 雅晴著・四六判・202頁・本体1,700円＋税

初めて成立した武士政権は、京都と決別した新しい仏教を取り入れた。本拠の鎌倉は、地域や国境を越えて新たな宗派を唱える意欲的な僧侶たちが集まり繁栄を遂げた。幕府の指導者たちは、そうした仏教の助けを借りつつ政治課題にどう取り組んでいったのかを、僧侶たちの足跡や宗派の特色とともに描く。鎌倉にもたらされた仏教思想や文化にも触れる。



◆検証 奈良の古代仏教遺跡

——飛鳥・白鳳寺院の造営と氏族 〈吉川弘文館〉

小笠原好彦著・A5判・203頁・本体2,200円＋税

古代に都がおかれ、東アジア諸国の文化・情報を受容する拠点であった奈良。日本最古の寺院の飛鳥寺、百済大寺と呼ばれた吉備池廃寺、新羅の感恩寺を模した本薬師寺……。

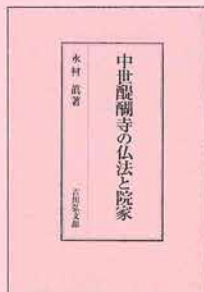
飛鳥・白鳳時代の25寺院などを、発掘成果と『日本書紀』などを検証し、平易に紹介。古代の有力氏族が建立した寺院跡の所在地と瓦類から有力氏族相互の政治・経済関係に言及する。



◆中世醍醐寺の仏法と院家

永村 眞著・A5判・394頁・本体9,000円＋税 〈吉川弘文館〉

京都山科に広大な寺域を保つ醍醐寺。その宗教的空間において、如何なる社会構造のもとで仏法を伝持していったのか。開祖より次第に寺院として整えられるなかで、寺僧集団が止住し顕密にわたる仏法相承の場として創建された院家に注目して、「醍醐寺文書聖教」などの史料調査の成果から実態を追究。中世仏教史に醍醐寺が果たした役割を解き明かす。



【宝島社新書589】

◆仏像破壊の日本史

—— 神仏分離と廃仏毀釈の闇

〈宝島社〉

古川順弘著・B6変判・223頁・本体1,100円＋税

神社と寺院を分離する政策が、なぜ僧侶自らが率先して神職への転職を申し出て、本尊を斧で叩き割ったとされるほどの仏教攻撃、文化財破壊にエスカレートしたのか。ビジュアル資料とともに具体的事例で廃仏毀釈を読み解く。



◆宗教文化は誰のものか

—— 大本弾圧事件と戦後日本 〈名古屋大学出版会〉

永岡 崇著・A5判・344頁・本体5,400円＋税

信仰の“内か外か”を越えて ——。最大の宗教弾圧事件の記憶は戦後、いかに読み直され、何を生み出してきたのか。教団による平和運動を導くとともに、アカデミアにおける「民衆宗教」像の核ともなった「邪宗門」言説の現代史から、多様な主体が交差する新たな宗教文化の捉え方を提示。



◆社寺会堂から探る 江戸東京の精神文化

〈勁草書房〉

中島隆博、吉見俊哉、佐藤麻貴編

湯島神田上野社寺会堂研究会協力・四六判・228頁・本体3,000円＋税

徳川家が築いた巨大都市、江戸から近代国家の首都、東京へ。こうした変化を滔々と超え我々の基盤となってきた日本の精神文化の水脈を、湯島神田上野地区から探る。



◆宗教精神病理学

〈弘文堂〉

大宮司 信著・A5判・216頁・本体5,000円＋税

精神病理学と宗教学の架橋への試み。病理という面はもちろん、治療・いやしという側面も含み、精神病理学という個人の心に根ざす領域として、宗教精神病理学を考える。



【岩波少年文庫253】

◆インド神話

〈岩波書店〉

沖田瑞穂編訳・B6変判・299頁・本体760円＋税

原初の海にただよう黄金の卵から世界が生まれ、悪魔と神々が協力して乳の海から不死の飲み物を生み出す。シヴァやインドラたちが束になってもかなわない悪魔の軍勢を打ち負かす女神たち。ふしぎな力を操る聖仙たち。ヴェーダ神話やヒンドゥー教の、ゆたかな神話の世界を原典から語り下ろす。世界のさまざまな神話への扉となる解説付き。



◆サンスクリット語文法

——序説、文法、テキスト訳注、語彙

〈文芸社〉

マンフレート・マイルホーファー編、下宮忠雄訳・文庫判・106頁
本体600円＋税

ギリシア語やラテン語より、サンスクリット語は洗練されている。1954年、サンスクリット語の入門書を初めて手にした。2018年、『解説梵語学』を再度手にして単数、双数、複数がドイツ語とも同じであることに気づいた。英語に比べて、なんと明晰であることか。長年愛用してきた原著の初版本に倣い、ようやく完訳となった待望のサンスクリット語文法書！



◆お葬式の言葉と風習

——柳田國男『葬送習俗語彙』の絵解き事典

高橋繁行著・四六判・191頁・本体1,800円＋税

〈創元社〉

枕返し、夜伽、逆さ水……隠語と珍しい風習！ 柳田國男『葬送習俗語彙』（昭和12年）で取り上げられた言葉の中から約180を選び、著者自身の聞き取り調査を盛り込みながら、不思議な魅力をもつ切り絵とともに解説。日本人は死や死者をどう捉えてきたのか。



◆先祖祭祀と墓制の近代

——創られた国民的習俗

〈春風社〉

問芝志保著・A5判・359頁・本体5,000円＋税

日本の「伝統的」な習俗は、いつ生まれ、どのようにつくられ、普及してきたのか？ 明治～昭和戦前期における日本の先祖祭祀と墓制の近代的な再編過程を、宗教社会学の立場から明らかにする。



◆歴史手帳2021年版

〈吉川弘文館〉

吉川弘文館編集部編・A6判・336頁・本体1,100円＋税

日記と歴史百科が一冊で便利な大好評の手帳。毎年歴史家や、教師・ジャーナリスト・作家・学生・歴史愛好者等、多数の方々が愛用。



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 12月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・本体364円＋税

「仏教がみちびく、あらたな人生」をコンセプトに、生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎インタビュー 三宅晶子さん((株)ヒューマン・コメディ代表取締役)
人生何があっても、最期は笑って死ねばいい。
- ◎特集 命は自分のものか
・親鸞万華鏡……ゲスト:和田 竜さん
・東本願寺界限 今昔物語……「松葉家旅館(旅館)」 ほか



◆大乘 12月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・本体341円＋税

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。研修会や勉強会にも最適! 門徒推進員の方にもおすすめです。

■目次

- ・いのちのえほん「いのち、…にむかってあるく」……なかがわあきら×ひびみえ
- ・お坊さん み跡をめぐるpart2 「行徳寺」
- ・親鸞聖人いまさずは「お念仏のある人生」……高田篤敬
- ・お坊さんのいる病院
「阿弥陀さまの願いに出会う病院」……花岡尚樹 ほか



特集1 法藏館2020年新刊一覧

刊行月	書名	著者名	本体価格+税	注文数
1月	アマテラスの変貌—中世神仏交渉史の視座【法藏館文庫】	佐藤弘夫	1,200円+税	
	正法眼蔵を読む【法藏館文庫】	寺田 透著・林 好雄解説	1,800円+税	
	自然に学ぶ	白川英樹	1,200円+税	
	龍谷大学アジア仏教文化研究センター 文化講演会シリーズ3 修二会 お水取りと花会式 —聖地に受け継がれし伝灯の法会	楠 淳澄編 狭川普文、加藤朝胤著	1,300円+税	
	教行信証 大河流覧	藤場俊基	2,400円+税	
	密教図像 38	密教図像学会編	2,800円+税	
	東大寺要録 二 [東大寺叢書 2]	東大寺史研究所編	30,000円+税	
2月	神仏分離を問い直す	神仏分離150年シンポジウム 実行委員会編	1,200円+税	
	近江商人の生活態度—家訓・倫理・信仰	窪田和美	3,500円+税	
	ひとくち法話—知っておきたい言葉たち	中村 薫	1,300円+税	
3月	地獄【法藏館文庫】	石田瑞麿著 末木文美士解説	1,200円+税	
	王法と仏法—中世史の構図【法藏館文庫】	黒田俊雄著、平 雅行解説	1,200円+税	
	【龍谷大学アジア仏教文化研究叢書】			
	⑫日本仏教と西洋世界	嵩 満也、吉永進一、 碧海寿広編	2,300円+税	
	⑬日本仏教と論義	楠 淳澄、野呂 靖、 龜山隆彦編	7,500円+税	
	⑭大谷光瑞の構想と居住空間	三谷真澄編	3,500円+税	
	⑮日本仏教の展開とその造形	道元徹心編	8,000円+税	
	⑯最古の世界地図を読む —『混一疆理歴代国都之図』から見る陸と海	村岡 倫編	3,200円+税	
	龍谷大学アジア仏教文化研究センター 文化講演会シリーズ4 比叡山の仏教と植生	道元徹心編	1,500円+税	
	曇鸞浄土論註の研究 —親鸞「凡夫が仏となる」思想の原点	小谷信千代	8,000円+税	
	唐中期浄土教における善導流の諸相 —『念仏三昧宝王論』と『念仏鏡』を中心に	加藤弘孝	8,500円+税	
	砂漠のノマド —カースト社会の周縁を生きるジョーギーの民族誌	中野歩美	8,000円+税	
	敦煌莫高窟と千仏図—規則性がつくる宗教空間	末森 薫	12,000円+税	
	華嚴経入法界品梵藏漢対照索引	長谷岡一也	62,000円+税	
4月	【龍谷大学仏教文化研究叢書 39】 源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究	村上明也、吉田慈順編	7,500円+税	
	自覚なき差別の心を超えるために	宮城 顕	1,200円+税	
	王漁洋【橋本 循著作集 第3巻】	橋本 循	5,000円+税	
	新装版 内村鑑三と清沢満之—いかにして〈信〉を得るか	加藤智見	1,900円+税	
	近世浄土宗・時宗檀林史の研究	長谷川匡俊	11,000円+税	
	歎異抄講義集成 全五巻	矢田了章、林 智康監修	70,000円+税	
		〈分売不可〉		

刊行月	書名	著者名	本体価格+税	注文数
5月	折口信夫の戦後天皇論 【法蔵館文庫】	中村生雄著 三浦佑之解説	1,300円+税	
	禅仏教とは何か 【法蔵館文庫】	秋月龍珉著 竹村牧男解説	1,100円+税	
	なぜ人はカルトに惹かれるのか—脱会支援の現場から	瓜生 崇	1,600円+税	
	お迎えの信仰—往生伝を読む	梯 信暁	1,600円+税	
	歎異抄—聖典読解シリーズ 7	内藤知康	3,500円+税	
	龍谷大学仏教文化研究叢書40 『大乘莊嚴經論』第II章の和訳と注解—大乘への帰依	能仁正顕編	3,000円+税	
6月	清水寺 成就院日記 第五巻	清水寺史編纂委員会編	9,000円+税	
	新装版 浄土和讃講話	川瀬和敬	1,400円+税	
	本願寺教如教団形成史論	大桑 斉編著	7,000円+税	
	本願寺教団と中近世社会	草野顕之編	3,500円+税	
	智慧のともしび—顕証寺本 蓮如上人絵ものがたり	顕証寺編	2,500円+税	
7月	評伝 J・G・フレイザー その生涯と業績【上・下】 【法蔵館文庫】	ロバート・アッカーマン著 小松和彦監修、玉井 暲監訳	各1,700円+税	【上】 【下】
	増補 宗教者ウィトゲンシュタイン 【法蔵館文庫】	星川啓慈	1,000円+税	
	仏教と日本 I 【日本佛教学会叢書】	日本佛教学会編	7,000円+税	
	室町時代の祇園祭	河内将芳	1,800円+税	
	願(ねがい)絵ハガキ12枚セット、ケース付き	絵・ことば=川島一道	454円+税	
	さわがにのあぶく	文:大谷康雄 絵:田中陽一郎	1,200円+税	
	文書記録編2 初期教団【大系真宗史料】	真宗史料刊行会編 担当=早島有毅	11,000円+税	
8月	人間道【校訂版】	蜂屋賢喜代	2,400円+税	
	新装版 浄土高僧和讃講話	川瀬和敬	1,400円+税	
	梵文『法華経』翻訳語彙典 上・下 (分売不可)	植木雅俊	48,000円+税	
	近江商人の魂を育てた寺子屋—川島俊蔵の教えに学ぶ	中野正堂	2,000円+税	
	「ぞめき」の時空間と如来教—近世後期の救済論的転回	石原 和	4,500円+税	
9月	信長が見た戦国京都 —城塞に囲まれた異貌の都 【法蔵館文庫】	河内将芳	900円+税	
	アニミズム時代 【法蔵館文庫】	岩田慶治著 松本博之解説	1,200円+税	
	新装版 正像末法和讃講話	川瀬和敬	1,400円+税	
	念仏の声が宝となるとき—生活にいきる『教行信証』の言葉	大窪康充	1,000円+税	
10月	法事がわかれば親鸞がわかる—一通夜から墓参りまで	北畠知量	1,200円+税	
	競馬にみる日本文化	石川 肇	2,000円+税	
	いまこそ読みたい 歎異抄	満井秀城	2,600円+税	
	近代の仏教思想と日本主義	石井公成監修 近藤俊太郎、名和達宣編	6,500円+税	
	私釈 蓮如上人御一代記聞書	岡西法英	2,600円+税	
11月	平安人物志 上・下 【法蔵館文庫】	角田文衛著 山田邦和解説	各1,700円+税	【上】 【下】
	宗教とは何か—現代思想から宗教へ 【法蔵館文庫】	八木誠一	1,300円+税	

刊行月	書名	著者名	本体価格+税	注文数
11月	照林坊史料集	金龍 静、岡本法治編著	3,000円+税	
	法話のきほん	伊東恵深	1,300円+税	
	近世の天台宗と延暦寺	藤田和敏	3,500円+税	
	六朝隋唐文史哲論集Ⅰ・Ⅱ Ⅰ—人・家・家族 Ⅱ—宗教の思想	吉川忠夫	[Ⅰ]10,500円+税 [Ⅱ]11,500円+税	
	POD版 如来蔵思想Ⅰ・Ⅱ 高崎直道	[Ⅰ]4,000円+税 [Ⅱ]5,000円+税	※お取り扱いにはアマゾン・三省堂書店・楽天のネット書店のみ。直接各サイトにてご注文下さい。	
	曾我量深説教随聞記 全4巻 (分売不可)	曾我量深著 藤代聡磨編	15,000円+税	
	教行信証はなぜ書かれたか	宮城 顕	2,200円+税	
12月	新編 大蔵経一成立と変遷	京都仏教各宗 学校連合会編	1,800円+税	
	隠元と黄檗宗の歴史	竹貫元勝	3,500円+税	
	中世都市の歳時記と宗教民俗	赤田光男	10,000円+税	
	西遊詩巻—頼山陽の九州漫遊	谷口 匡	2,500円+税	
	隋唐洛陽と東アジア—洛陽学の新天地	氣賀澤保規編	5,500円+税	

2020年各受賞のご紹介

■第62回 日本印度学仏教学会賞 受賞

柳 幹康先生

「永明延寿と『宗鏡録』の研究」の著者

村上明也先生

「源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究」の共編者

■第6回 中村元東方学術奨励賞 受賞

『近世仏教の教説と教化』 日本仏教史研究叢書

芹口真結子著・四六判・296頁・本体3,500円+税・ISBN:978-4-8318-6044-6

■第14回 日本思想史学会奨励賞 受賞

『「悪」と統治の日本近代—道徳・宗教・監獄教訓』

繁田真爾著・A5判・375頁・本体5,000円+税・ISBN:978-4-8318-5558-9

■第40回 伝統文化ポラ賞(地域賞) 受賞

地域賞:天王寺楽所 雅亮会「雅楽の保存・伝承」

『雅楽のコスモロジー』の著者、小野真龍先生が副理事をつとめられる
天王寺楽所・雅亮会が受賞されました!

『雅楽のコスモロジー—日本宗教式楽の精神史』

小野真龍著・四六判・256頁・本体2,200円+税・ISBN:978-4-8318-6256-3

特集2 書店員のオススメ本

推薦者：書店員・榎屋(えのきや)

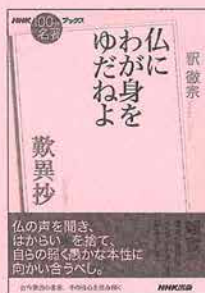
2020年9月に法蔵館へ入社しました、新人の書店員です。
大学で10年以上真宗学を学んできました。今月は私から
オススメの書籍を3冊ご紹介します。



◆歎異抄 仏にわが身をゆだねよ [NHK「100分de名著」ブックス]

釈 徹宗著・四六判・155頁・本体1,000円＋税(NHK出版)

『歎異抄』ほど宗派を問わず、多くの人に読まれている宗教書はありません。一般の庶民だけでなく、多くの知識人や文学者たちをも魅了してきました。なぜ『歎異抄』はここまで強く人々の心を惹きつけてきたのでしょうか？本書は、普段知ることのない浄土真宗の教えについて、その片鱗に触れてみたい人にオススメの一冊です！



◆仏典はどう漢訳されたのか ——スートラが経典になるとき

船山 徹著・四六判・294頁・本体3,000円＋税(岩波書店)

本書は、仏教の経典がインドの言葉から中国語へと翻訳される営みについて、多角的な視点から解説したもの。仏教学を専門とする学者はもとより、広く一般の読者にとっても分かりやすい内容となっています。仏教初心者のみならず、現代の翻訳に携わる人々にも一読を勧めたい一冊です！



◆競馬にみる日本文化

石川 肇著・A5判・160頁・本体2,000円＋税
ISBN: 978-4-8318-6265-5(法蔵館)

昔から軍事・輸送・農耕など様々な用途で用いられた馬。時に競走馬として、人々の人生に彩りを与えてきました。本書は、競馬に魅了された馬主文士を題材としたエッセイ集。彼らを虜にした競馬の魅力とは何なのでしょう？競馬ファンのみならず、小説や馬好きにもオススメの一冊です！

各紙媒体で紹介されています！



特集3 「悟り」とは？

お釈迦さまが悟りを開かれた12月8日の「成道会」にちなみ、「悟り」について書かれた本を集めました。

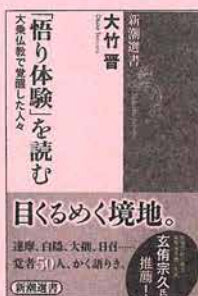
【新潮選書】

◆「悟り体験」を読む

——大乘仏教で覚醒した人々

大竹 晋著・四六判・316頁・本体1,400円＋税（新潮社）

往年の名僧から市井の仏教者まで、「悟り」に至ったという50人の「悟り体験記」を検証。それぞれの状況やその境地を紐解きながら、「悟り」に至る過程を客観的に把握しようと試みる。

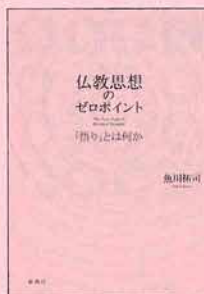


◆仏教思想のゼロポイント

——「悟り」とは何か

魚川祐司著・四六判・238頁・本体1,600円＋税（新潮社）

なぜ現代日本の仏教徒は修行しても「悟れない」のか？
そもそもブッダの言う「解脱・涅槃」とは？ ゴータマ・ブッダの教説に立ち返り、仏教の始点である「悟り」の謎を解明する。



【ベスト新書】

◆「悟り」は開けない

南 直哉著・新書判・240頁・本体1,400円＋税（KKベストセラーズ）

このタイトルは一体何を意味するのか？「悟りを開くために坐禅をするのではない」と語る著者が、「悟り」とは一般的に想起されるような劇的な体験ではなく「考え方や生き方の提案」であると、独自の仏教論を展開。



法藏館 ホームページリニューアル!

◆ホームページ6の特長

- 1) 完全スマートフォン対応。
- 2) 詳細検索のほか、ジャンル&シリーズ一覧など、便利な機能が色々。
- 3) バーゲン本も販売。
- 4) 近刊の予約が可能。
- 5) 話題の本【書評】や新聞広告、書店様向け情報も掲載。
- 6) 図書目録をPDF化し、ダウンロードも可能。



<http://www.hozokan.co.jp>



『法藏館図書目録』・『仏教書総目録』
2021年版ができました!

ご入用の方はお申し出ください。

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(11月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	本体価格+税
1	南無阿弥陀仏のすくい	瓜生 崇	響流書房	100円+税
2	法話のきほん	伊東恵深	法藏館	1,300円+税
3	親鸞に聞く 大無量寿経の意Ⅱ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円+税
4	人生を照らす 親鸞の言葉	真宗大谷派 名古屋別院	リベラル社	1,000円+税
5	法事がわかれば親鸞がわかる——通夜から墓参りまで	北畠知量	法藏館	1,200円+税
6	お寺の掲示板	江田智昭	新潮社	1,000円+税
7	近代の仏教思想と日本主義	石井公成監修 近藤俊太郎、名和達宣編	法藏館	6,500円+税
8	あした元気になあれ——寝る前5分の、ホッとする法話	川村妙慶	海竜社	1,400円+税
9	親鸞に聞く 大無量寿経の意Ⅰ	藤場俊基	サンガ伝道叢書	800円+税
10	教えて、釈先生!子どものための仏教入門	釈 徹宗、谷口雅美著 細川昭々絵	講談社	1,300円+税

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
本体15,000円(税別)未満 送料——409円+税 代引手数料 300円+税
本体15,000円(税別)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は税別価格です。



おかげさまで400年を迎えることになりました。
仏教風土の都・京都に育てられた、わたしたち。
そよ風が花の香りを伝えるように、これからも、
仏教文化を伝える風でありたいと思います。

法藏館書店

住 所:〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話:075-343-0458 FAX:075-371-0458
発行人:西村明高
E-mail:shop@hozokan.co.jp

[営業日および営業時間]
月～土: 9:30～18:00
祝 日: 10:30～18:00
(休業日:毎週日曜日・お盆・年末年始)

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風 検索

仏教書総目録刊行会 <http://www.bukkyosyo.gr.jp>

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter facebook つぶやき中～!

